

令和元年度島根県原子力講演会 参加者ご意見・ご感想

Q 8. 本日の講演会の感想などをご自由にお聞かせください。

【松江会場】

- ・「深層防護」の大切さがよくわかりました。改めて、内田隆将氏の本のあの時の状況が思い起こされました。反省すべきは反省し、国民全体で考えていかないといけない問題だと改めて思いました。
- ・題目と内容が少しずれているのでは。今後の対策も必要ですが、「ヒューマンエラー」が起き対応策の命令指示系統「国、大臣、官僚、経産省、原発所長・・・等」がどう瞬時に指示を出す事が大事なのでは。
- ・どれだけリスクをさげるのか、という話だったと思うが、そもそも、それだけ大きなリスクをもつものを、どうして続けていかなければならないのか。ゴミの処理も未だわからず増え続けていく。「福島事故は残念だったが、知恵を与えられた」それは、もうやめるべきという知恵だと思う。「残念」や「ぼうずになって反省」では片付けられない苦しみを今も背負っている福島の方々がたくさんいる。一刻も早く、島根をはじめ、すべての原発が廃炉に向かうことを願います。
- ・島根原子力発電所1号機の解体は始まっているのでしょうか。
- ・講師の方はよかったです。原発是非の論争はやめてほしかったです。
- ・質疑応答で議題と関係ない内容を一方的に発言することはやめてほしい。
- ・プロジェクターで表されたモニターが多く、参加者には配られておらず、全体的に分かりにくかった。
- ・具体的なお話で大変参考になりました。早い安全な原子力(発)の稼働をさせて欲しい。質問は1個/1人にすべき。
- ・イデオロギーに固まった方々の発言の間を与えているように思える質疑応答であった。講演者の対応に感謝します。
- ・リスクコミュニケーションで安全第1で運転してください。
- ・安全対策を十分にしていると聞くと反対に不安になる。後からの質問の時間が役に立った。
- ・大変有能な原子力学者であろうが、もう少しテンポをゆっくり話をされたら、もっと理解できたと思う。原発の耐用年数は何年ぐらいか。それを超えたら火力発電のように簡単に撤去できますか。
- ・参加された皆さんが熱心にお聞きになっているのを見ました。それ程、関心の高さを感じました。

- ・大変よく理解できた。この様な講演会はあまりないので、大変参考になりました。
- ・内容を詳しく理解するには先生の言葉と共に写真等が資料として必要。是非欲しい。
- ・どういった層の方を対象とした講習なのかわかりませんが、基礎知識のない人に理解できる話であったかどうか疑問に思いました。パワーポイントの内容の資料も配付してほしかったです。
- ・ポンプ問題が深層防護としての今後の課題というのはいずれではないか。政府は原子炉を動かしているのです。
- ・専門性の高い内容でした。事故後の教訓を知りたかったです。次は、地域に密着した話を聞きたいと思います。
- ・講演会の内容は公にすべき。ユーチューブ等で発信が必要。
- ・安全面の話は充実していたが、課題や不安な面の話についてももう少し聞きたかった。
- ・聴講者の中に質問を討論と区別できない者がいたのは、残念かつ不愉快であった。
- ・先生の意見を含めて、いろいろお話が伺えるとよかったです。質問内容には節度をもってして欲しいと思った。
- ・なかなか感情的な質問や週刊誌に基づいた質問もあり、難しい場、しかし批判的な意見もとても大事だと思います。とても説明が明快（講演者）。また見解の違う講師も招いていただきたいです。
- ・どの講演会でも、内容と関係ない主張が中心の質問者があり、困ったものだと思います。
- ・なぜ原発が必要なのか。廃炉費用、放射線封じ込め対策の絶対性など分からない事がある。
- ・事実に基づく資料だったのでしょうか。

【浜田会場】

- ・原子力についてももう少し知りたかった。
- ・資料に先生が話された図とか動画の表などがあればよかったかなと思います。
- ・数字などが出てきて少し理系な内容で難しかったが、何よりも自分自身の知識の低さに驚いた。ニュースや新聞等を通じて少しは知っているつもりだったが全く違った。また思っていた以上に原子力が危険性の主原因のような悪ではないということもわかった。そして、きちんとした安全対策もなされてきていることがわかり、とても勉強になった。
- ・小学校の教員です。現在、原子力発電の授業を作っています。すごく参考にな

りました。ありがとうございました。

- 原子力関係者の研究等されている現状は理解できたが、島根原発に関連した話が聞きたかった。残念。
- 3.11の津波シミュレーションはCGなので見ていて息苦しくなった（けど見られて良かったです。気持ちの整理ができたので）